# 区自治会連合会　活動報告

## 会長講習会

令和7年6月24日（火）午前10時より、浦和区コミュニティセンター第15集会室において「令和7年度浦和区自治会連合会会長講習会」が開催されました。当日は藤枝会長、石井副会長、秦野副会長をはじめ、区内各自治会より49名の会長が出席しました。

石井副会長による開会宣言に続き、藤枝会長より「最近は各地で災害が相次いで発生しており、正しい知識を持ち備えることが必要です。地域の皆様と共に、より住みよいまちづくりを推進しましょう」との挨拶がありました。

講習の第1部では、自治会加入率の低下が課題となる一方で、行政との連携など、役割が広がっている現状を受け、AI（人工知能）を活用して負担を軽くする工夫が紹介されました。

続く第2部では、近年の研究によって大宮台地地下の軟弱層の存在が判明し、浦和区も決して地震に対して万全ではないことが指摘されました。特に密集した街並みを延焼から守るための対策として、建物の耐震化や避難経路の確保など、総合的な減災対策の重要性を学びました。

また第3部では、避難所運営における自治会の役割が示されました。避難者を受け入れる際の適切な判断基準として、要配慮者の状態を「治療が必要」から「自立」までの5区分で判断し、その状況に応じて病院や福祉避難所、一般避難所等へ適切に誘導・搬送する体制について解説が行われました。

最後に秦野副会長より閉会の挨拶があり、充実した内容の講習会は滞りなく終了しました。

## 自治会役員研修会

令和7年10月15日（水）、区内各自治会の会長や役員、浦和区長、事務局を含む26名が参加し、自治会役員研修会を実施しました。一行は午前7時30分に浦和区役所前を出発し、訪問先である宇都宮市役所を目指しました。道中の車内では、藤枝会長より研修会参加へのお礼と、有意義で楽しい研修会にしましょうとの挨拶がありました。

宇都宮市役所到着後は、議会棟にて研修が行われました。まず、宇都宮市自治会連合会より、自治会員優待制度「宮パス」等の自治会活動支援の取組みについて紹介がありました。続いて、宇都宮市みんなでまちづくり課自治会支援グループより「宇都宮市地域で支えあう自治会条例」についてそれぞれ説明をいただきました。最後は「大変有意義な視察研修であったこと」や「今後とも交流をお願いしたい」との感謝の挨拶をもって、視察は終了しました。

視察後は地元グルメの昼食を楽しみ、午後の研修として、話題の黄色い路面電車「宇都宮ライトレール」に試乗したほか、地下30メートルの巨大神殿のような「大谷資料館」を見学しました。

全行程終了後、予定どおり帰路につき、浦和区役所到着前に石井副会長より閉会の挨拶があり、本研修会は無事に終了しました。